

2012年度（平成24年度）

早稲田大学大学院政治学研究科
入学試験募集要項（4月入学）
－国内出願[第2期]－

修士課程

政治学専攻

- ・一般入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・社会人入学試験

専門職学位課程

公共経営専攻（公共経営大学院）

- ・一般入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・1年制入学試験

早稲田大学

【ご注意ください】外国人留学生の出願資格について

日本以外の国籍を有する方は、これまで学校教育をどこで受けてきたか、出願時にどこに居住しているかによって、外国人留学生入学試験への出願の可否が異なります。詳しくは1ページ目をご覧ください。

目次

1. 修士課程・専門職学位課程	- 2 -
2. 募集人員	- 3 -
3. 日程	- 3 -
4. 出願資格および出願書類	- 4 -
<政治学専攻>	- 4 -
・ 出願資格	- 4 -
（一般入学試験・外国人留学生入学試験）	- 4 -
（社会人入学試験）	- 4 -
・ 出願書類	- 5 -
<公共経営専攻>	- 7 -
・ 出願資格	- 7 -
（一般入学試験・外国人留学生入学試験）	- 7 -
（1年制入学試験）	- 7 -
・ 出願書類	- 8 -
5. 出願手続	- 11 -
6. 試験	- 13 -
7. 入学手続	- 14 -

【外国人留学生の出願資格について】

日本以外の国籍を有する者は、これまで学校教育をどこで受けてきたか、出願時にどこに居住しているかによって、次のように外国人留学生入学試験への出願の可否が異なります。

○国内出願者と国外出願者の違いについて

・国内出願者（日本国内居住者の場合）

入学手続完了時まで有効な在留資格（ビザ）を持って日本国内に居住する者が日本国内から当学に出願する場合は国内出願に該当します。国内出願の場合は、出願時に「外国人登録証明書」を提出しなければなりません。なお、国内出願の場合は、当学による在留資格（ビザ）の代理申請は行ないません。必ず入学時期までに在留期限があるかどうかを確認の上、出願してください。

・国外出願者（日本国外居住者の場合）※第2期では国外出願は受け付けていません。

出願時に日本国外に居住する者が、海外より直接当学に出願する場合は、国外出願に該当します。来日せずに入学試験を受けることが可能です。

1. 修士課程・専門職学位課程

大学院政治学研究科では、以下の通り学生募集を行います。

修士課程

専攻名	コース		学位
政治学専攻	政治学コース	現代政治研究領域	修士（政治学）
		政治思想研究領域	
		比較政治研究領域	
		国際関係研究領域	
		公共政策研究領域	
	国際政治経済学コース	修士（国際政治経済学）	
	ジャーナリズムコース	修士（ジャーナリズム）	

※ 政治学専攻では、「政治学コース」、「ジャーナリズムコース」「国際政治経済学コース」のコース別に募集を行います。

専門職学位課程

専攻名	学位
公共経営専攻	公共経営修士（専門職）

<各専攻・コースについて>

政治学専攻

「政治学コース」では、修士課程での研究指導をより重層的、総合的で、柔軟なものとするために、教員別指導体制ではなく、「研究領域」別合同指導体制を実施しています。出願の際には志望する「研究領域」を届け出ていただき、入学後に、出願の際に届け出た「研究領域」に所属する教員と協議して、指導教員を決定します。

研究領域	主要な研究分野	研究の特徴
現代政治	現代政治分析、数理・計量分析、コミュニケーション、メディア	現代の政治現象を分析し説明するための基礎理論および多様なアプローチを研究し、それらを応用する。
政治思想	政治思想、政治思想史、憲法	規範的な政治理論と憲法に具体化された理念を研究し、過去および現代の政治思想や理念を解明する。
比較政治	比較政治、地域研究、日本政治史、日本政治思想史、西洋政治史	比較政治・地域研究の理論・方法と政治史の理論・方法を研究し、現代社会を学際的に分析する。
国際関係	国際政治、国際関係	現代の国際関係を分析し説明するための基礎理論および多様なアプローチを研究し、それらを応用する。
公共政策	行政学、自治行政、国際行政、政治制度、行政法	現代の行政現象を分析し説明するための基礎理論および制度・法理論を研究し、それらを応用する。

なお、「国際政治経済学コース」、「ジャーナリズムコース」においても、同様の合同指導体制をとっているため、指導教員は、入学後に、各コースの教員と協議して決定します。

公共経営専攻

公共経営専攻では、理論的研究成果を背景としながらも実践的思考に基づく大学院教育を施し、社会における幅広い分野の高度専門職業人の養成を目指します。演習の目標を理論と現実の融合を目指す政策提言に置き、リサーチペーパーの執筆によって目標が達成されるよう研究指導を行います。入学後、出願書類として提出した「研究計画書」の内容を基にして、専任教員の中からアドバイザーが1名、サブアドバイザーが1名指名されます。

2. 募集人員

研究科	専攻	コース	入学試験種類	募集人員
政治学研究科	政治学専攻	政治学コース	一般入学試験	10名程度
			外国人留学生入学試験	
			社会人入学試験	
		国際政治経済学コース	一般入学試験	10名程度
			外国人留学生入学試験	
			社会人入学試験	
	ジャーナリズムコース	一般入学試験	20名程度	
		外国人留学生入学試験		
		社会人入学試験		
	公共経営専攻	—	一般入学試験	4月・9月入学 計 50名(すべての入学試験の総計)
外国人留学生入学試験				
1年制入学試験				

※複数の専攻・コース(1年制・2年制含む)を併願することはできません。

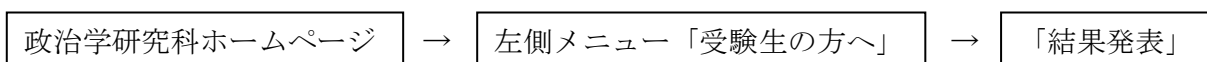
3. 日程

手続等	日 程	
出願期間	2011年12月12日(月)～12月16日(金)	
第1次試験	筆記試験(英語) 注意(1)参照のこと	2012年1月14日(土) 10:00～12:00
	書類選考	
第1次試験 合格者発表	2012年2月2日(木) 午前10時に9号館前掲示板およびWEBにて発表 ※ 第2次試験の集合場所・日時も同時に発表いたします。	
第2次試験 (面接試験)	2012年2月10日(金)・11日(土) 両日のうち大学が指定する日時 ※ 面接時間は、政治学専攻で各回20分、公共経営専攻で各回30分を予定しています	
第2次試験 合格者発表	2012年2月16日(木) 午前10時に大隈小講堂(大隈講堂地下)の臨時事務室掲示板およびWEBにて発表	
入学手続期間	2012年3月8日(木)～3月9日(金)	

注意

- (1) 以下に該当する者は筆記試験(英語)を免除します。
 - ・ 出願時に TOEFL(PBT 550点・CBT 213点・iBT 79点以上)、TOEIC(730点以上)、IELTS(6.0点以上)の何れかの Score Record (test date が出願締切日からさかのぼって2年以内のもの。コピーも可。)が提出できる者
 - ・ 英語を母語とする外国人留学生
 - ・ 英語圏の高等教育機関(大学以上)において英語によるカリキュラムにより学位を取得した者
- (2) 公共経営専攻の1年制入学試験においては筆記試験(英語)を課しません。
- (3) 各試験の合格者発表および第2次試験の集合場所・日時は、下記 URL からもご覧いただけます。
<http://www.waseda-pse.jp/gspss/admission/cat241/>

(URL アクセス方法)



4. 出願資格および出願書類

出願資格および出願書類は専攻ごとに異なります。以下を参照し、志願する専攻に合わせてご準備ください。

政治学専攻：4 ページ～7 ページ

公共経営専攻：7 ページ～10 ページ

<政治学専攻>

・ 出願資格

(一般入学試験・外国人留学生入学試験)

以下のいずれかの条件に該当する者

- ① 大学を卒業した者、および2012年3月までに卒業見込みの者
- ② 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および2012年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、および2012年3月までに修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、または2012年3月までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者

- * ③で日本以外の国籍を有する者は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験 N1 または N2(旧試験では1級または2級)」に合格するか、もしくは日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」において「日本語能力試験 N2(旧試験では2級)」と同等の成績を取得していることが必要となります。
- * ①～⑤に該当しない者でも当研究科が大学を卒業したと同等以上の学力があると認める場合があります。出願前に当研究科事務所にお問合せください。
- * 日本以外の国籍を有する者は、外国人留学生試験への出願資格があります。

(社会人入学試験)

以下のいずれかの条件に該当し、2012年4月1日現在で、それを満たしてから2年6ヶ月以上経過した者。

- ① 大学を卒業した者
- ② 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者
- ③ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者

- * ③で日本以外の国籍を有する者は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験 N1 または N2(旧試験では1級または2級)」に合格するか、もしくは日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」において「日本語能力試験 N2(旧試験では2級)」と同等の成績を取得していることが必要となります。
- * ①～③に該当しない者でも、当研究科が大学を卒業したと同等以上の学力があると認める場合があります。出願前に当研究科事務所にお問合せください。

身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所にお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合せください。

・ 出願書類

次の資料は、必要に応じて当研究科ホームページからダウンロードして入手してください。

- ・ 入学志願票
- ・ 研究計画書
- ・ 留学にかかる経費負担計画書【外国人留学生のみ】
- ・ 出願者報告書【社会人入学試験志願者のみ】
- ・ 研究業績審査願【社会人入学試験志願者のうち、1年修了希望者のみ】
- ・ 出願書類チェック表
- ・ 出願書類提出用宛名ラベル
- ・ 入学志願票記入上の注意および記入コード
- ・ 出身大学学校コード
- ・ オリエンテーションによる「早稲田大学学費ローン」
- ・ 研究指導一覧

① 入学志願票(当研究科所定用紙)

- a) 「入学志願票記入上の注意および記入コード」(別資料)を参照のうえ、ご記入ください。
- b) 入学検定料支払い終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を志願票の所定欄または裏面に貼付して提出してください。
- c) カラー写真を2枚ご用意ください。1枚は所定の箇所へ貼り付けてください。もう1枚はのりづけせず、裏面に氏名をボールペンで記入し、クリップで留めてください。

* 写真は、タテ4cm×ヨコ3cm(枠無し)上半身、正面、無帽、無背景で、願書受付日前3ヶ月以内に撮影したカラー写真とします(入学手続き時に同一の写真が3枚必要となります。ネガを保存する等、同一の写真を準備できるようにしてください)。また、眼鏡の有無、髪型等、試験場において間違われるような写真は不可とします。

② 各種証明書

- a) 大学を卒業した者は、卒業証明書(卒業見込みの者は卒業見込証明書)および成績証明書
* 大学院を修了した者は、修了証明書(修了見込みの者は修了見込証明書)および成績証明書も併せて提出してください。大学院を退学した場合でも、在学期間証明書(または退学証明書)と成績証明書の提出が必要となります。
- b) 編入学している者は、前項a)と編入学前の学部等の在学期間証明書(または退学証明書)および成績証明書
- c) 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者は、修了証明書(修了見込みの者は、修了見込証明書)および成績証明書
* 現在使用している姓と、各種証明書記載の姓が異なる場合は、本人確認のため戸籍抄本(原本)を添付してください。

③ 研究計画書(当研究科所定用紙)

- ・ 入学志望理由を1000字程度にまとめて記入してください。
- ・ 早稲田大学大学院政治学研究科に入学前に学んだこと、卒業/修士論文のテーマ、これまでに取り組んできたことを1000字程度にまとめて記入してください。
- ・ 研究課題名と入学後の研究計画を1000字程度にまとめ、関連する文献および資料名(主なもの5点以内)を挙げてください。
- ・ 研究課題とした経緯・理由について、着目した理由や背景を1000字程度で記入してください。

「③研究計画書」については、ワープロ等で作成していただいて構いません。

④ 英語能力試験のスコアカード

(有効期限：test date が出願締切日からさかのぼって2年以内のもの。コピー可。複数提出可。)

第1次試験において筆記試験の免除を希望する場合は、つぎの免除基準点表に記載の各英語能力試験の免除基準点以上のスコアカードを必ず提出してください。【1年制コース志願者は提出不要】

筆記試験(英語)免除基準点表

英語能力試験	種別	免除基準点
TOEFL	PBT	550点
	CBT	213点
	iBT	79点
TOEIC		730点
IELTS		6.0点

次の者は、スコアカードの提出は不要です。

- ① 母国語が英語である者
- ② 英語圏の高等教育機関(大学以上)において英語によるカリキュラムにより学位を取得した者

⑤ 日本語能力試験・日本留学試験のスコアカード(有効期限：なし。コピー可。複数提出可。)

日本以外の国籍で、外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験N1またはN2(旧試験では1級または2級)」の合格証明書もしくは、日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」のスコアカードを、当研究科に出願時に提出してください。

* 外国において通常の課程による12年の学校教育を修了したのち、日本の大学において学士の学位を取得(取得見込)した日本以外の国籍の者、またはこれに準ずる者は、「日本語能力試験N1またはN2(旧試験では1級または2級)」の合格証明書もしくは、日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」のスコアカードの提出を免除します。

⑥ 留学にかかる経費負担計画書(当研究科所定用紙)

外国人留学生入試を受験する者は、『留学にかかる経費負担計画書』(所定用紙)を提出してください。

※当学政治経済学部から引き続きの進学者は提出の必要はありません。

⑦ パスポートのコピー(顔写真のページのみ)

外国人留学生入試を受験する者は、パスポートのコピーを提出してください。

※当学政治経済学部から引き続きの進学者は提出の必要はありません。

⑧ 外国人登録原票記載事項証明書または外国人登録証(表裏両面)のコピー

外国人留学生入試を受験する者は、外国人登録原票記載事項証明書または外国人登録証(表裏両面)のコピーを提出してください。

※当学政治経済学部から引き続きの進学者は提出の必要はありません。

⑨ 所属機関の許可書等(社会人入学試験志願者のみ)

社会人入学試験を受験する者は以下の書類を必ず提出してください。

a) 許可書または推薦書(書式自由)

以下のいずれか一通を厳封して提出してください。

- ① 所属機関より1年以上勤務を離れて修学することの許可を得られる者は、その旨記載された許可書
- ② 所属機関より推薦を得られる者は、推薦書

b) 出願者報告書(当研究科所定用紙)

前項 a) の許可書または推薦書を提出できない場合は、出願者の資質を評価しうる者(三親等以内の親族を除く)による出願者報告書を厳封のうえ、1通のみご提出ください。

c) 自己推薦書(書式自由)

前項 a) の許可書または推薦書、b) の出願者報告書のいずれも提出できない場合は、自己推薦書(書式自由)を提出してください。

⑩ 1年修了希望届（書式自由）

政治学専攻では、優れた研究実績のある社会人入学者を対象に以下の要件を満たした場合、1年修了制度を設けています。1年修了希望者は、社会で行なった業績に関する書類とともに、出願時に1年修了希望届を提出してください。なお、出願期間以外、および入学後の提出は認められません。

＜1年修了の要件＞

- (1) 社会人入学試験による入学者は所属機関からの証明書付で申し出があった場合、政治学研究科運営委員会で協議し、審査のうえ1年修了を認めます。この場合、博士後期課程へ続けて出願することはできません。
 - (2) 社会人入学試験による入学者で、研究機関での在籍時に研究業績がある場合、審査の上、修士課程の1年修了を認めます。希望者は出願時に1年修了を申請することが必要です。2次試験（口頭試問）の際にその研究業績が修士課程1年分の研究に相当するか否かを判定します。この手続きにより、修士課程を1年で修了した学生は、博士後期課程へ続けて出願することができます。
- 社会で行なった業績に関する書類について以下をご提出ください。

- ・ 研究業績審査願（当研究科所定用紙）
- ・ 業績報告書（各業績の概要書（書式自由））
- ・ 原則として、業績は活字媒体のものとし、主要業績を添付すること。
- ・ 報告可能な業績は、入学前3年以内のものに限る。

⑪ 出願書類チェック表

出願書類提出の際には所定の「出願書類チェック表」で確認し、出願書類と一緒に提出してください。

＜公共経営専攻＞

・ 出願資格

（一般入学試験・外国人留学生入学試験）

以下のいずれかの条件に該当する者

- ① 大学を卒業した者、および2012年3月までに卒業見込みの者
 - ② 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および2012年3月までに授与される見込みの者
 - ③ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、および2012年3月までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、または2012年3月までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- * ③で日本以外の国籍を有する者は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験 N1 または N2(旧試験では1級または2級)」に合格するか、もしくは日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」において「日本語能力試験 N2(旧試験では2級)」と同等の成績を取得していることが必要となります。
- * ①～⑤に該当しない者でも当研究科が大学を卒業したと同等以上の学力があると認める場合があります。出願前に当研究科事務所にお問合せください。

（1年制入学試験）

公共経営専攻では、以下のいずれかの条件に該当し、且つ、2012年4月1日現在でそれを満たしてから3年以上の社会人経験（実務経験）を有する者を対象に、1年で修了できる1年制を設置しています。

- ① 大学を卒業した者
 - ② 大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者。
 - ③ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者。
- * ③で日本以外の国籍を有する者は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験 N1 または N2(旧試験では1級または2級)」に合格するか、もしくは日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」において「日本語能力試験 N2(旧試験では2級)」と同等の成績を取得していることが必要となります。
- * ①～③に該当しない者でも当研究科が大学を卒業したと同等以上の学力があると認める場合があります。出願前に当研究科事務所にお問合せください。

1 年制入学試験を検討される方へ

政治学研究科公共経営専攻 1 年制コースは、研修制度や休職制度を利用して自身の職務から一定期間離れ、専業学生に準ずる環境で就学するケースを想定しています。学位取得には一定数の単位習得とリサーチペーパーの提出、および修了審査の合格が求められます。1 年制コースでは、本来 2 年の月日をかけてこれら要件を満たすべきところを、半分の期間で達成しなければなりません。職務を離れずに 1 年制コースで就学することを希望する場合は、自身の研究テーマにとって必須の科目が平日の午前や昼間に設置される可能性があるため、それに対応できる態勢にあること、さらには本研究科修了レベルに相当するリサーチペーパーを短期間で完成させるために集中できる環境にいることが求められます。面接時にこの点も確認しますので、あらかじめ熟考のうえ出願してください。

・ 出願書類

次の資料は、必要に応じて当研究科ホームページからダウンロードして入手してください。

- ・ 入学志願票
- ・ 研究計画書
- ・ 学位取得後の活動計画
- ・ 経歴活動記録 【1 年制のみ】
- ・ 留学にかかる経費負担計画書 【外国人留学生のみ】
- ・ 推薦書 【1 年制のみ】
- ・ 出願書類提出用宛名ラベル
- ・ 出願書類チェック表
- ・ 入学志願票記入上の注意および記入コード
- ・ 出身大学学校コード
- ・ オリエンテーションによる「早稲田大学学費ローン」

① 入学志願票(当研究科所定用紙)

- 「入学志願票記入上の注意および記入コード」(別資料)を参照のうえ、ご記入ください。
 - 入学検定料支払い終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を志願票の所定欄または裏面に貼付して提出してください。
 - カラー写真を 2 枚ご用意ください。1 枚は所定の箇所へ貼り付けてください。もう 1 枚はのりづけせず、裏面に氏名をボールペンで記入し、クリップで留めてください。
- * 写真は、タテ 4cm×ヨコ 3cm (枠無し) 上半身、正面、無帽、無背景で、願書受付日前 3 ヶ月以内に撮影したカラー写真とします(入学手続き時に同一の写真が 3 枚必要となります。ネガを保存する等、同一の写真を準備できるようにしてください)。また、眼鏡の有無、髪型等、試験場において間違われるような写真は不可とします。

② 各種証明書

- 大学を卒業した者は、卒業証明書(卒業見込みの者は卒業見込証明書)および成績証明書。
 - * 大学院を修了した者は、修了証明書(修了見込みの者は修了見込証明書)および成績証明書も併せて提出してください。大学院を退学した場合でも、在学期間証明書(または退学証明書)と成績証明書の提出が必要となります。
- 編入学している者は、前項 a) と編入学前の学部等の在学期間証明書(または退学証明書)・成績証明書。
- 外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者は、修了証明書(修了見込みの者は、修了見込証明書)および成績証明書。
 - * 現在使用している姓と、各種証明書記載の姓が異なる場合は、本人確認のため戸籍抄本(原本)を添付してください。

③ 研究計画書（当研究科所定用紙）

- ・ 入学志望理由を 1000 字程度にまとめて記入してください。
- ・ 早稲田大学大学院政治学研究科に入学前に学んだこと、卒業／修士論文のテーマ、これまでに取り組んできたことを 1000 字程度にまとめて記入してください。
- ・ 研究課題名と入学後の研究計画を 1000 字程度にまとめ、関連する文献および資料名（主なもの 5 点以内）を挙げてください。
- ・ 研究課題とした経緯・理由について、着目した理由や背景を 1000 字程度で記入してください。

④ 学位取得後の活動計画（当研究科所定用紙）

学位取得後の活動計画を記入してください。（字数制限：所定フォーム 2 枚まで）

「③研究計画書」「④学位取得後の活動計画」については、ワープロ等で作成していただいて構いません。

⑤ 英語能力試験のスコアカード

（有効期限：test date が出願締切日からさかのぼって 2 年以内のもの。コピー可。複数提出可。）

第 1 次試験において筆記試験の免除を希望する場合は、つぎの免除基準点表に記載の各英語能力試験の免除基準点以上のスコアカードを必ず提出してください。【1 年制コース志願者は提出不要】

筆記試験(英語)免除基準点表

英語能力試験	種別	免除基準点
TOEFL	PBT	550 点
	CBT	213 点
	iBT	79 点
TOEIC		730 点
IELTS		6.0 点

次の者は、スコアカードの提出は不要です。

- ① 母国語が英語である者
- ② 英語圏の高等教育機関（大学以上）において英語によるカリキュラムにより学位を取得した者

⑥ 日本語能力試験・日本留学試験のスコアカード（有効期限：なし。コピー可。複数提出可。）

日本以外の国籍で、外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者は、日本国際教育支援協会の実施する「日本語能力試験 N1 または N2 (旧試験では 1 級または 2 級)」の合格証明書もしくは、日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」のスコアカードを、当研究科に出願時に提出してください。

* 外国において通常の課程による 12 年の学校教育を修了したのち、日本の大学において学士の学位を取得（取得見込）した日本以外の国籍の者、またはこれに準ずる者は、「日本語能力試験 N1 または N2 (旧試験では 1 級または 2 級)」の合格証明書もしくは、日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」のスコアカードの提出を免除します。

⑦ 留学にかかる経費負担計画書（当研究科所定用紙）

外国人留学生入試を受験する者は、『留学にかかる経費負担計画書』（所定用紙）を提出してください。

※当学政治経済学部から引き続きの進学者は提出の必要はありません。

⑧ パスポートのコピー（顔写真のページのみ）

外国人留学生入試を受験する者は、パスポートのコピーを提出してください。

※当学政治経済学部から引き続きの進学者は提出の必要はありません。

⑨ 外国人登録原票記載事項証明書または外国人登録証（表裏両面）のコピー

外国人留学生入試を受験する者は、外国人登録原票記載事項証明書または外国人登録証（表裏両面）のコピーを提出してください。

※当学政治経済学部から引き続きの進学者は提出の必要はありません。

⑩ 所属機関の許可書もしくは推薦書等（1年制のみ）

下記のいずれかを提出してください。

- ・ 所属機関より1年以上勤務を離れて修学することの許可を得られる者は、そのことが記載された許可書（書式自由）
- ・ 所属機関より推薦を得られる者は、推薦書（書式自由）
- ・ 所属機関からいずれの書類も入手できない場合は、当研究科所定用紙による推薦書
現在の自分について、よく知る人物に推薦書を書いてもらってください。用紙はホームページに掲載しているものに限り、A4用紙1枚・1,000字程度で推薦書を書いていただき、推薦者の自筆で署名捺印の上、厳封してもらってください。推薦者は、大学教員、現在および過去の職場の上司・同僚、知人などが該当します（独立生計を営む者に限りません）。

⑪ 経歴活動記録（1年制のみ）（当研究科所定用紙）

1年制コース志願者の選考資料となります。特に1年で課程を修了できるかの重要な判断材料となります。これまで社会人としての活動の中で、研究計画に関連する“活動領域”を4項目選定し、それぞれのテーマ・業務内容・自己分析・培われた能力を記入してください。

※ワープロ等で作成していただいて構いません。

記入方法

早稲田大学大学院政治学研究科公共経営専攻 経歴活動記録

氏名	入学志願番号	記入不要
経歴一覧		
番号	経歴	
年 月 日	最初に大学を卒業した後から、現在までの経歴を年代順に記入してください。	
年 月 日	「日」が不明な場合は、「年月」のみでも結構です。	
年 月 日		

年代順に「1」から順番に数字を付けてください。下段の経歴詳細の番号とリンクさせてください。

経歴一覧のどの時代の経歴詳細なのか、上段の「番号」とリンクさせてください。

活動記録	
テーマ:	
番号	経歴(業務内容・自己分析・培われた能力)
	業務内容(200字～300字程度)
	自己分析(200字～300字程度)
	培われた能力(500字程度)

⑫ 出願書類チェック表

出願書類提出の際には所定の「出願書類チェック表」で確認し、出願書類と一緒に提出してください。

5. 出願手続

(1) 出願期間

2011年12月12日(月)～12月16日(金) 締切日消印有効

*出願は郵送に限ります。

(2) 出願方法

市販の封筒(角型2号サイズ)に出願書一式を封入し、所定の宛名ラベルを封筒の宛名面に貼付のうえ、必ず[簡易書留]で送付してください。なお、締切日が近い時は、[簡易書留・速達]で送付してください。

(3) 入学検定料

政治学専攻：30,000円 公共経営専攻：35,000円

- 出願に際して入学検定料の納入が必要となります。入学検定料の納入は、出願前に必ず行ってください。入学検定料を納入していない者の出願は受け付けません。
- 入学検定料は、12ページ記載の【コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法】に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末から支払ってください(支払いにあたっては、Webでの事前登録が必要となります。ご注意ください)。支払い終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って入学志願票の所定欄または裏面に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- コンビニエンスストアでの支払いに際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- コンビニエンスストアでの入学検定料支払期間は以下のとおりです。

納入受付開始日	納入受付最終日(出願締切日)
2011年12月1日(木)	2011年12月16日(金)

支払いは、24時間いつでも可能です。ただし、支払期間開始日は10時00分から、支払最終日(2011年12月16日)は23時00分までの利用となります。

- 検定料支払いは原則としてコンビニエンスストアでの支払いのみを受け付けます。お住まいの地域に所定コンビニエンスストアが無い等の事情によりコンビニエンスストアでの支払いが困難である場合には、事前に当研究科事務所(TEL03-3208-8534)までご連絡ください。

【出願書類および検定料の返還について】

一度受理した書類および入学検定料は原則として、返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り返還いたします。該当する者は当研究科入試係まで連絡してください。

- 1) 検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- 2) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に書類を提出した。

※日本国内で入金された場合に限り、検定料を多く払いすぎた場合も返還の対象となります。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 Web申込み

携帯かパソコンで事前申込み
<http://e-shiharai.net/>
携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

大学HPからもアクセスできます！

2 コンビニ支払い

画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得 ※番号名はコンビニによって異なります。

セブン-イレブン	サークルK・サンクス	ローソン	ファミリーマート
【払込票番号 (13ケタ)】	【オンライン決済番号 (11ケタ)】	【お客様番号 (11ケタ)】と【確認番号 (4ケタ)】	【お客様番号 (11ケタ)】と【確認番号 (4ケタ)】

セブン-イレブンの場合

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるだけでOKです

●レジにて代金をお支払いください。
 ●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

サークルK・サンクスの場合

●レジにて
「オンライン決済」と店員に伝え、【オンライン決済番号】をお伝えください。

●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

ローソンの場合

店頭端末 **Loppi**へ

各種代金・料金お支払い
 各種代金お支払い
 マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

●端末より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。
 ●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

ファミリーマートの場合

店頭端末 **Famiポート**へ

代金支払い
 各種代金お支払い
 マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

●入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

検定料が3万円未満	473円	全コンビニ 共通
検定料が3万円以上	683円	

- 注意**
- 支払期限内に代金を支払わなかった場合は、入力情報が自動的にキャンセルされます。
 - 入学検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
 - 「検定料収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

3 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願書の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込受領証」は保管。

●サークルK・サンクス
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「オンライン決済領収書」は保管。

●ローソン
●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書 (お客様控え)」は保管。

切り取った「収納証明書」を入学志願書の所定の欄に貼付。

入学志願書に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている場合はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。

「コンビニでの検定料納入」についてのお問い合わせは **イーサービスクラスター http://e-shiharai.net/info/**
※コンビニ店頭ではお答えできません

6. 試験

(1) 試験日

第1次試験	筆記試験(英語)	2012年1月14日(土)10:00~12:00
	書類選考	提出された出願書類により審査
第2次試験 (面接試験)	2012年2月10日(金)・11日(土) 両日のうち大学が指定する日時 ※ 面接時間は、政治学専攻で各回20分、公共経営専攻で各回30分を予定しています	

- ・ 第1次試験は早稲田キャンパスで実施します。会場については、受験票に記載して発送いたします。
- ・ 第2次試験は早稲田キャンパスで実施します。集合時間等の詳細はWEBに掲載いたします。URLは受験票に記載いたします。
- ・ 外国人留学生入試における筆記試験(英語)では英語の辞書1冊(英和辞書または和英辞書のいずれかのみ、電子辞書は不可)のみ持ち込みを許可します。※試験会場での辞書の貸し出しは行っておりません。
- ・ 一般入学試験では英語辞書の持ち込みはできません。
- ・ 筆記試験(英語)は黒のボールペンをご持参ください。鉛筆・消せるボールペンの使用は不可とします。

試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、ただちに当研究科事務所(TEL03-3208-8534)へお問い合わせください。受験票は、入学後学生証の交付まで必要となりますので、大切に保管してください。

※公共経営専攻の1年制では、筆記試験(英語)を課しません。提出された出願書類により審査します。

(2) 注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

早稲田大学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ① カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
 - ② 筆記試験において、使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
 - ③ 筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること(冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど)。
 - ④ 筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥ 試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
 - ⑦ 試験時間中に携帯電話や時計の音(着信・アラーム・振動音など)を鳴らすこと。
 - ⑧ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑨ 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑩ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑪ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
2. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・ 試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 別室での受験を求めること。
3. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・ それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと(入学検定料は返還しない)。
 - ・ 当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

7. 入学手続

入学手続方法および手続に必要な書類の詳細については、合格者に交付される「入学手続の手引き」に掲載しますので、ここでは概略を説明します。

※入学手続に必要な書類は、合格者に対し、合格者発表当日に発送します。3月1日までに届かない場合には、当研究科事務所（TEL03-3208-8534）までご連絡ください。

(1) 手続期間

2012年3月8日（木）～3月9日（金）

(2) 手続に必要な書類等

- ① 政治学研究科が交付する書類
 - a) 誓約書・保証書(本人・保証人とも自筆のものに限ります)
 - b) 個人情報の取扱いに関する同意書(本人・保証人とも自筆のものに限ります)
 - c) 住民票記載事項証明書
氏名・性別・生年月日・世帯主・続柄・現住所が記載されたもの。
※ただし、前記項目が記載された住民票でも可とします。
 - d) その他(学生記録・学生カード・学生証用写真カード 等)
- ② 出身大学の卒業(修了)証明書および成績証明書(出願手続の際、完全なものを提出している場合は再度提出する必要はありません)
- ③ カラー写真3枚(タテ4cm×ヨコ3cm 枠なし、入学志願票に貼付した写真と同一のものとし、学生記録・学生カード・学生証用写真カードに貼付し提出することになります。)
- ④ 学費等振込領収証
- ⑤ 登録原票記載事項証明書(外国人のみ)

(3) 入学金・学費・諸会費 等

※以下記載の学費額等は2012年度4月入学者に適用される予定です。演習料・諸会費については改定されることもありますので予めご承知おきください。

政治学専攻

入学金・学費・諸会費

(単位：円)

年度	納入期	入学金	学費			諸会費			合計
			授業料	教育環境整備費	演習料	学生健康増進 互助会費	学会 入会金	学会 会費	
初年度	2012年度春学期	200,000	266,500	60,000	3,000	1,500	2,000	750	533,750
	2012年度秋学期	—	266,500	60,000	3,000	1,500	—	750	331,750
	計	200,000	533,000	120,000	6,000	3,000	2,000	1,500	865,500
第二年度	2013年度春学期	—	268,500	60,000	3,000	1,500	—	750	333,750
	2013年度秋学期	—	268,500	60,000	3,000	1,500	—	750	333,750
	計	—	537,000	120,000	6,000	3,000	—	1,500	667,500

- (注意)
1. 正規の課程で当学学部および大学院に入学金を納め在籍した者が入学する場合は、入学金が免除となります。
 2. 当学政治経済学部出身者は、学会入会金が免除となります。
 3. 演習料、諸会費については、変更される場合があります。

一度提出した書類および納入した入学金・学費・諸会費は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退した場合には、学費(入学金を除く)・諸会費(春学期分)のみ返還の対象となります。また、複数の研究科から入学を許可された場合は、本人からの申し出により、既に納入した入学金・学費・諸会費(春学期分)を入学希望研究科の費用に振り替えることができます。(入学手続期間がまったく重ならない研究科間に限られます。) 手続方法、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

2年制 入学金・学費・諸会費

(単位：円)

年度	納入期	入学金	学費	諸会費			合計
			授業料	学生健康増進 互助会費	学会 入会金	学会 会費	
初年度	2012年度春学期	200,000	775,000	1,500	2,000	750	979,250
	2012年度秋学期	—	775,000	1,500	—	750	777,250
	計	200,000	1,550,000	3,000	2,000	1,500	1,756,500
第二年度	2013年度春学期	—	775,000	1,500	—	750	777,250
	2013年度秋学期	—	775,000	1,500	—	750	777,250
	計	—	1,550,000	3,000	—	1,500	1,554,500

1年制 入学金・学費・諸会費

(単位：円)

年度	納入期	入学金	学費	諸会費			合計
			授業料	学生健康増進 互助会費	学会 入会金	学会 会費	
初年度	2012年度春学期	200,000	969,000	1,500	2,000	750	1,173,250
	2012年度秋学期	—	969,000	1,500	—	750	971,250
	計	200,000	1,938,000	3,000	2,000	1,500	2,144,500

- (注意)
1. 正規の課程で当学学部および大学院に入学金を納め在籍した者が入学する場合は、入学金が免除となります。
 2. 当学政治経済学部出身者は、学会入会金が免除となります。
 3. 諸会費については、変更される場合があります。

一度提出した書類および納入した入学金・学費・諸会費は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退した場合には、学費（入学金を除く）・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。また、複数の研究科から入学を許可された場合は、本人からの申し出により、既に納入した入学金・学費・諸会費（春学期分）を入学希望研究科の費用に振り替えることができます。（入学手続期間がまったく重ならない研究科間に限られます。）手続方法、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

【個人情報の取り扱いについて】

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

【早稲田大学入学試験実施に関して】

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。

あらかじめご了承ください。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。
- ② 試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④ 他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

【受験生の皆さんへお願い】

- ① 万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを行ない、ご自身の健康には十分留意して下さい。
- ② 入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意して下さい。
- ③ 咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮下さい。

以上

<早稲田キャンパスマップ>



連絡先

早稲田大学大学院政治学研究科事務所

TEL: 03(3208)8534 Fax: 03(3204)8957

Email: gspss-admission@list.waseda.jp

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1